様式第１号（第１５条関係）

入　札　公　告

平成 27 年 4 月 7 日

地方自治法第 234 条第 1 項の規定に基づき、一般競争入札により物品等の請負に係る契約を締結するので、地方自治法施行令第 167 条の 6 及び勝山市契約事務規則第 7 条の規定により次のとおり公告する。

勝山市長　山　岸　正　裕

入札案件番号		4005	
入札件名（物品等名）		小型動力ポンプ付積載車	
納入場所		勝山市消防署	
物品等概要		小型動力ポンプ付積載車　1 台	
参考商品		別紙仕様書のとおり	
伺い額		8,700,000 円（消費税及び地方消費税額を含む。）	
納入期限		平成 27 年 9 月 17 日(木)　まで	
その他の契約事項		・「競争入札等予定物品等確認申請書」に車種（メーカー・型式等）を記入し、入札書提出期限日の午後 5 時までに、消防署庶務管理 G へ提出し確認をとること。 ・当該案件は、役務を多く含む(小型動力ポンプなどの艤装等)ため、伺額を事前公表します。	
入札区分		本件物品等は、開札後に入札参加資格の有無を確認する条件付き一般競争入札事後審査型であり、郵便入札対象案件である。	
入札参加条件		次に掲げる条件をいずれも満たしている者	
	資格	・平成 27・28 年度勝山市物品等競争入札等参加資格者として物品等の品目が「車両類－特殊車両」で登録されていること。 ・その他の資格要件については、入札説明書のとおり。	
	営業所等	勝山市内に本店を有していること。	
	納入実績	なし	
	許可免許等	なし	
	人的関係	同一の者が複数の業者の役員を兼ねている場合には、1 者のみ応札可能とし、重複して応札した場合はその全てを無効とする。	
	その他	なし	
入札説明書等の交付・入札書の提出	【入札説明書の交付】	勝山市ホームページからダウンロードできる。 (http://www.city.katsuyama.fukui.jp/)「入札情報」	
	【入札書提出期限】	平成 27 年 4 月 14 日(火)	
	【入札書提出先】	〒911-8799　勝山郵便局留	
仕様書等	【閲覧期間】	公告日から平成 27 年 4 月 13 日(月)	
	【閲覧場所】	勝山市民会館 2F 設計図書閲覧室	
仕様書等に対する質疑等	【質問書の提出期間】	公告日から平成 27 年 4 月 10 日(金)	
	【回答書の閲覧期間】	仕様書等閲覧期間内とする。	
	【閲覧及び配布場所】	勝山市ホームページ又は設計図書閲覧室にて掲示	
同等品の取扱		なし	
入札参加資格確認申請書の提出	【申請書等の提出】	落札候補者は、開札日の次の日の正午までに契約担当課に提出すること。	
	【申請書等の提出場所】	下記の契約担当課に同じ	
開札日等	【開札日等】	平成 27 年 4 月 16 日(木)午前 9 時から随時開札	
	【開札場所】	市役所 3Ｆ第 2 会議室	
入札参加資格確認結果及び入札結果の通知		参加資格確認後、落札者決定通知書により通知する。	
物品等担当課	勝山市長山町 2-2-7	勝山市消防署　庶務課　庶務管理 G	TEL 0779-88-0400
契約担当課	勝山市元町 1-1-1	勝山市総務部　総務課　契約検査 G	TEL 0779-88-1116

小型動力ポンプ付積載車仕様書

勝山市消防本部

第１章　総　則

第１　目的

本仕様書は、勝山市消防本部（以下「消防本部」という。）が平成２７年度に購入する小型動力ポンプ付積載車（以下「積載車」という。）の仕様について定める。

第２　関係法規の遵守

積載車の規格及び艤装等は、本仕様書に定めるところによるほか、次の関係法令に適合し、第２章に定める消防ポンプ自動車の規格を十分に満足する、緊急自動車として承認が得られるものであること。

１　道路運送車両法(昭和２６年６月１日法律第１８５号)

２　道路運送車両の保安基準(昭和２６年７月２８日運輸省令第６７号)

３　その他関係法令等

第３　製作上の留意事項

積載車については、全般にわたり十分な検査が施され、この仕様書を全て満たすほか、十分な強度とバランスを有する走行安定性のよいものであること。

また、常時登録された車両重量の状態において十分耐え得るものであること。

艤装は、分解整備が容易なように可能な限りボルト締めをすること。

第４　製作上の疑義等

１　受注者は、消防本部において、提出図書の審査承認を受けた後でなければ製作をしてはならない。

２　本仕様に明記されていないものは、消防本部と事前に綿密な打ち合わせを行い障害が生じないようにしなければならない。

３　受注者は受注後における標準仕様の変更又は本仕様に疑義を生じたときは、消防本部と協議し、承認を受けること。

第５　契約の範囲

受注者は、許認可手続き、艤装、運搬移動及び各検査、登録に至るまでの一切とする。また、これらに要する費用は全て契約金額に含まれるものとする。

ただし、下記の経費は、消防本部が負担する。

１　車両の登録に要する費用

２ 自動車損害賠償責任保険料
３ 自動車重量税
４ リサイクル料
受注者は、更新対象となる車両の抹消登録申請を行い、処理に応じた証明書の写しを提出すること。ただし廃車手数料については消防本部が負担する。

第６　工事の原則
１ 受注者は製作に先立ち本仕様書について協議を行い、細部の確認を行うこと。
２ 本仕様書に明記されていないものは、受注者の標準仕様による。
３ 受注者は、製作の状況に応じ、本仕様書及び製作承認図などに変更の必要が生じたときは、直ちに消防本部に連絡の上、変更承認願いを提出し、承認を受けること。

第７　材料・材質
車両の製作に使用する材料・部品等については、特に指示するもの以外は、ＪＩＳ規格に適合する新品を使用すること。

第８　提出書類
１ 受注者は契約締結後、製作に先立ち消防本部と仕様について打合せを行い、次の書類を各３部（１部返却用）製本のうえ契約後１ヵ月以内に提出し、消防本部の承認を得た後、艤装を行うものとする。
（１）製作工程表
（２）製作承認図（外観五面図とし、正面・右・左・上面・後面）なお、図面上に各部の名称を詳細に記入すること。
（３）シャシー諸元明細書、関係図面（カタログ含む）
（４）フレーム補強図（補強を行う場合、補強材料及び寸法等を記載）
（５）全電装品電気系統図及び配線図
（６）各装置機構図及び同説明書
（７）取付品及び付属品の購入先一覧表
（品名・数量・会社名・所在地・電話番号等を記入）
（８）取付品及び積載品の製作図（カタログ等）
（９）電装品及び室内設備の取り付け図
（１０）ヒューズ・電球の数量及び容量一覧表
（１１）その他消防本部が指示するもの
２ 納入時に次の書類を製本のうえ、提出すること。

（１）完成図（最終艤装三面図・電気配線図）	３部
（２）改造自動車計算書（福井陸運支局提出用改造自動車等届出書）	２部
（３）自動車整備要領書及びパーツリスト	各１部
（４）自動車及びポンプ取扱説明書	各２部
（５）取付品及び付属品の取扱説明書	各１部

（６）完成写真（カラーサービス版）　各２部
・車両左右側面
・車両前後面及び上面
・車両左右斜前面
・各工程写真（製作過程が分かるもの）
（７）各種保証書（車両、ポンプ等）　１部
（８）自動車検査証写し　１部
（９）緊急自動車指定・届出確認証　１部
（１０）各種保証書　１部
（１１）納品書、納品明細書　１部
（１２）外注先一覧表（外注物品名、数量、会社名、所在地、電話等）　２部
（１３）その他消防本部が指示するもの

第９　検査及び取扱い説明

１　完成車は、陸運事務所の行う新規登録検査に合格の後、消防本部に納入する。この時点において、緊急自動車指定届出確認証を完備し緊急自動車として走行可能であること。

２ 納入時に、検収検査を受けるものとし、車両および消防ポンプの燃料は満量にすること。これらに係る費用は受注者の負担とする。

３　納入後、車両等の取扱い説明を最低２回に分けて実施すること。なお、取扱い説明を実施するための担当者派遣における諸経費の一切は、受注者の負担とする。

第１０　納入期限

納入期限は平成２７年９月１７日とする。場所は消防本部とする。

第２章　規格及び装備（仕様）

第１　一般的事項

１ 主要諸元および主要装備については、本仕様書において指定したもの以外は、車両メーカーの最新の公表によるものとする。

２ 車体の構造は、堅牢で耐久性が十分であること。

３ 各装置の取付けは全て、点検補修を考慮し、錆びにくい材質を使用しボルトやナット等を十分に活用し容易に脱着できるものとする。

４ 車体は、常時登録された車両総重量の状態において、十分に耐えうるものであること。

５ 操作や取扱いの際、使用者又はその他の者が怪我や事故に繋がらないように構造や材質に対し配慮し、安全性を重視した艤装となること。

第２　シャシー関係

１ 最新型のシャシーとする。なお標準取付け品が装備され、次のとおりとする。

（１）キャブ（客室）　　：ダブルキャブ（４ドア）
（２）駆動方式　　：四輪駆動車
（３）ホイールベース　　：2,600 ミリメートル以内
（４）全長(完成寸法)　　：4,750 ミリメートル以内
（５）全高(完成寸法)　　：2,250 ミリメートル以内
（６）全幅(完成寸法)　　：1,700 ミリメートル以内
（７）エンジン　　：ディーゼルエンジン
（８）変速装置　　：ＡＴ（オートマチックトランスミッション）
（９）乗車定員　　：６人以上
（１０）荷台　　：スチール製（三方アオリ有り）
（１１）タイヤサイズ　　：車両総重量に耐え得るもの

２ シャシーの装備、取付品は次のとおりとする。

（１）アンチロックブレーキシステム
（２）パワーステアリング
（３）パワーウインドウ
（４）エアーコンディショナー
（５）エアバッグ
（６）タイヤ（スペアタイヤ含む）は、車両総重量に耐えうるラジアルタイヤ（朱色ホイル付）を装着すること。スペアタイヤは車両に積載できること。
（７）後退警報装置
（８）牽引用フック(前後)
（９）泥除きカバー(４輪)
（１０）フロアマット
（１１）サイドバイザー（４ドア）
（１２）ナンバーフレーム
（１３）車両標準工具

３ その他

（１）燃料タンクは、給油が容易な位置とすること。
（２）バッテリーは、点検、交換が容易な位置とすること。なお、点検、交換に不便な場所にバッテリーがある場合は、点検口等を設けること。

第３　車体艤装

１ 外装全般

（１）車体は、登録された車両総重量の状態において、十分耐えうるように艤装すること。
（２）無線アンテナ(支給品)を助手席キャビンドア付近に取付けること。なお、無線アンテナ高さは、赤色回転灯最高値以内とすること。

（3）車両前面中央に消防団章を強固に取り付けること。脱着が可能であること。

2 キャビン

（1）無線機(支給品)をダッシュボード付近に取付けること。

（なお、無線機の電源はイグニッションキーがオン又はオフの状態でも電源が入るよう、電源スイッチをインストルメントパネル付近に取付けること。）

（2）電子サイレンアンプ（大阪サイレン製　型式ＴＳＫ５１１１）については、ダッシュボード中央に取り付け、助手席者、運転者両者から操作できるように取付けること。

（3）資器材収納箱を後部座席下に設ける。後部座席の座面を上げる事により開口する構造とし、容積を最大限確保できる寸法、形状とする。なおバッテリー点検口に配意のこと。

3 荷台等

（1）小型動力ポンプ積載装置

日消機械工業製のスライドダウン手動式可搬式消防ポンプ積載装置を取付けること。

ア　積載装置　手動にて容易に乗せ降ろし出来る仕組みのものとする。

イ　ポンプ庫　助手席側荷台前部に設置すること。専用の扉等は設けず、前面（進行方向側）は鋼板貼り、ホース収納庫との区画及び後面はパンチングメタル鋼板の仕切り板を貼り、庫内の通風性を満たす構造とする。更に台上は水抜き孔等を設け溜水が発生しないようにする。なお、後面を区画する仕切り板は蝶ネジ等で取外し可能な構造とする。

（2）ホース収納庫

運転席側荷台前部に設置すること。開口部はバーハンドル式アルミニウム製シャッターとし、庫内は二段式棚でホース飛び出し防止装置を設け、６５㎜ホース１０本積載可能とする。また庫内に、照明灯（ポンプ電源使用、三脚および接続コード付）の収納場所を設けること。雨水が侵入しない構造とし、庫内に溜まった水が排水する水抜き孔を設けること。

ホース収納庫とポンプ庫との間の区画にも水抜き孔を設けること。

（3）小型動力ポンプ庫及びホース収納庫上荷台

荷台は堅牢な素材で作ることとし、アルミニウム製縞板張りとする。なお、台上の周囲を高さ約２０センチメートル以上の手すり状の枠（２段手すり）を設け、積載した資器材を容易に積み下ろせるようにすること。

（4）移動式資器材収納箱

荷台後部に収納箱を備える。材質はアルミニウム縞板製とし、雨水が侵入しない堅牢な構造とする。上方向へ開き、ダンパー等で開口が維持される構造とする。なお徒手運搬可能な持ち手を設けること。走行の振動や加減速で荷台上を移動しないよう、地盤面等に置いた場合底面が損傷しないよう措置すること。寸法は幅約１００×５０、高さ約５０センチメートルとする。

（5）昇降用ステップ

荷台昇降用として荷台後部及び側面のアオリ板内部に可倒式ステップを設けること。ステップ上面には滑り止め処置を施すこと。

（６）昇降用手摺

小型動力ポンプ及びホース収納庫上荷台両側の柱及び小型動力ポンプ庫及びホース収納庫上荷台下の枠には荷台に昇降することができる手摺を設けること。

（７）仕切り板

荷台後部側からポンプ積載装置等へ水等が入り込まないよう荷台から高さ約５センチメートルの仕切りで区画する。

（８）荷台後部マット

荷台後部には、厚さ５ミリメートル以上のゴム製マットを全面に敷くこと。なおマット表面は滑り止め防止加工が施されていること。

（９）装備品固定装置等

ア　管鎗　小型動力ポンプ庫の庫内天井に、６５㎜管鎗を固定できる装置を２基設置すること。取付け金具は走行の振動で管鎗が外れないものとする。

イ　吸管固定装置　７５㎜×６ｍ吸管１本を容易に収納、取外しが出来るよう専用固定金具を小型動力ポンプ庫及びホース収納庫上荷台に設けること。取付け金具は４ヵ所以上とする。なお、走行の振動等で容易に脱落しないよう、その他の資器材を積載できるよう巻径や取付け、配置に留意すること。

ウ　吸管収納装置　７５㎜×２ｍ吸管１本をホース収納箱と小型動力ポンプ庫の間に収納すること。走行の振動や加減速で動揺しない構造とする。

エ　折畳み式水槽固定装置　ポンプ庫とホース収納箱の間に収納すること。走行の振動や加減速で動揺しない構造とする。

オ　旗立て棒取付け金具　助手席側のキャビンと荷台の間付近に設ける。なお、旗棒は伸縮可能であり、固定ネジの締付けに係らず旗棒が脱落しないようにすること。旗棒はステンレス製又はアルミニウム製とし、旗ひもを取付けることのできる構造とする。

カ　消火器固定金具　自動車用消火器（ＡＢＣ粉末 20 型消火器）１本を、固定する金具を運転席側ホース収納庫の側面に設置すること。

キ　分岐金具固定装置　運転席側ホース収納箱の側面に設置すること。

ク　消火栓開閉金具（地上・地下式）固定装置　固定金具を助手席側小型動力ポンプ庫の壁面に設置すること。走行の振動等で脱落しない事。

ケ　マンホール開蓋器　固定金具を助手席側小型動力ポンプ庫の壁面に設置すること。走行の振動等で脱落しない事。

コ　スコップ固定装置　固定金具を助手席側小型動力ポンプ庫の壁面に設置すること。走行の振動等で脱落しない事。

サ　車輪止め固定装置　運転席側ホース収納庫の側面に設置すること。走行の振動等で脱落しない構造とする。

シ　バッテリー補充電装置　車体に、小型動力ポンプバッテリーの補充電装置を設けること。充電装置にあっては、緊急出動等の際に補充電用コード（電源 AC100V）の引きちぎりを防止するため、容易に外れる構造（マグネット式）とする。車両への充電器設置位置等の施工については、消防本部と後日協議すること。

ス　詳細な配置については、別添図を参照することとし、各種資器材が確実に積載、装備できる事とする。寸法や構造等でこれらが不可能と考えられる場合は、その都度消防署に問い合わせる事。

4 灯火装置

下記の灯火装置等電装品スイッチは、操作が容易な位置に取付けること（取付け位置等については別途打ち合わせ)。また照明装置、赤色灯等にあっては、イグニッションキーがオンの状態で点灯又は電源オンになるようにすること。

配線については、系統別に色分けをし、キャビン内に艤装専用ヒューズボックスを設け、名称および容量を明記すること。配線は外部からの損傷を保護できるもので、貫通部はすべてゴムブッシュ等を用い保護すること。

散光式赤色回転灯、赤色点滅灯にあっては、ひとつのスイッチで連動し作動するものとする。

（１）散光式赤色回転灯

大阪サイレン製とし、型式はNF－ML－VA2M－HA1-LF　　１基

（２）赤色点滅灯

大阪サイレン製とし、型式はLF-21　（車両前部同期点滅）　　２個

（３）赤色点滅灯

大阪サイレン製とし、型式はLF-11　（車両後部同期点滅）　　２個

（４）標識灯

散光式赤色回転灯に含む

（５）作業灯

ハロゲンランプとし、伸縮ポールを設け照射方向を自在に調整できるものとする。入切スイッチは、車両外側の作業灯付近に設置する。　　１基

（６）マップランプ

助手席に設置する。　　１基

（７）路肩灯

スモールライトに連動し左右後輪前部を照らすこと。　　各１個

（８）ホース格納庫内照明

シャッターの開閉に連動し点灯、消灯すること。　　１個

（９）ポンプ庫内照明

ポンプ庫の天井又はその付近に照明を設けること。手動で入切するスイッチを付近に設けること。　　１個

（１０）デイライト

フロントグリル内又はその周囲に高輝度ＬＥＤ（青色）を取付ける。スモ

ールライトに連動せず常時点灯とする。　２個

5 警報装置

（1）電子サイレンアンプ（警鐘音付き）

キャブ内に取付ける。大阪サイレン製　型式ＴＳＫ５１１１　１個

（2）スピーカー

散光式赤色回転灯内に含む　２個

6 塗装および文字記入

（1）車体は、完全なる錆止めを施し、下塗り後朱色アクリルウレタン塗装とする。

（2）車体下回りは、錆止め黒色塗装とする。

（3）車両に次の文字を記入すること。

	記載場所	文字色	記入文字
横面	ドア両側面	白	勝山市消防団
車輌前面	左側	白	勝山積載
後部荷台アオリ	アオリ右側	白	勝山積載
対空表示	キャビン上	白	勝山積載
標識灯	前面、後面	黒	勝山積載

7 備　考

（1）書体は太文字の丸ゴシックとし、左読み書きとする。

（2）ドアに記入する文字の大きさは、タテ約１０cm×ヨコ約１０cm とする。形状など諸般の事情により記入が難しい場合はこの限りでない。

（3）標識灯文字の大きさ、タテ約７cm×ヨコ約７cm とする。

（4）標識灯は赤色回転灯、サイレンと一体型のものであり、標識灯部分の前方部分と後方部分に記入する。

（5）記入文字は、剥れ難く劣化しない材質のものを使用すること。

（6）記入場所について艤装等により不都合を生じる場合は協議すること。

8　付属品

付属品は第５のとおりとする。

第４　小型動力ポンプ

1 一般的事項

（1）諸元および装備については、本仕様書において指定したもの以外は、メーカーの最新の公表によるものとする。

（2）各装置の取付けは全て、点検補修を考慮し、錆びにくい材質を使用し容易に脱着できるものとする。

（3）製作に使用するすべての材質は、ＪＩＳ規格および消防規格に基づき精選されたものを使用すること。

（４）小型動力ポンプは、朱色塗装を施したものであること。

２ 小型動力ポンプの仕様

（１）エンジンの型式は４ストロークガソリンエンジンとする。

（２）エンジン始動方式は、セルモーターとする。ただし、リコイルによる始動も可能であること。

（３）小型動力ポンプの各操作部には、用途名称、操作位置等が容易に識別できるように文字盤を装備する。

（４）真空ポンプは、オイルレス仕様とする。

（５）吸水口径は、呼称 75 ㎜、放水口径　65 ㎜とする。

（６）放水口は、ボールコック式とし、吐水レバーは、ワンタッチ方式とする。

（７）規格は、Ｂ－２級とし、放水量は約１，０００ﾘｯﾄﾙ／分以上とする。

（８）冷却方式は、冷却水循環式とする。

（９）放水口金具は、軽合金とし、差込式結合金具（呼び径６５㎜）とする。

（１０）ポンプには徒手搬送可能なハンドルが設けられていることとする。

（１１）ポンプには埃除けカバーを設けること。

３ 文字記入

小型動力ポンプには、消えにくく、剥れ難い材質のもので、書体は太文字の丸ゴシックとし、次のとおり文字を記入すること。

	記載場所	文字色	記入文字
小型動力ポンプ	吸水口側トップカウル	白	勝山市消防団

第５　附属品

１ 次の付属品を備える、又は取付けることとする。

No	品　　名	数量	備　　考
1	吸管 75㎜×6m(超軽量ソフト吸管)	1	75 ㎜×６m 白線、反射線入り（把手付吸管ロープ固定用金具付)
2	吸管 75㎜×2m(超軽量ソフト吸管)	1	75 ㎜×２m 白線、反射線入り（把手付吸管)
3	吸水管ストレーナー	1	合成樹脂製
4	ちりよけ籠	1	合成樹脂製
5	枕木	1	ゴム製・シングルバンド
6	吸水管ロープ	1	１０㎜×１０m　固定用金具付
7	消火栓媒介金具	1	ロングハンドル付き
8	差込異径媒介金具	1	メス：６５㎜／オス５０㎜
9	消火栓開閉金具(地上・地下式)	各１	
10	マンホール開蓋器	1	消防署が支給する
11	管鎗	2	ヨネ PP－65A・EXS 背負いバンド付

12	噴霧ノズル	2	ヨネ　バリアブルNV－65B
13	分岐金具	1	５０㎜・６５㎜マルチ
14	ホースブリッジ	2	合成ゴム製
15	ホースバンテージ	5	
16	自動車用消火器	1	ＡＢＣ粉末２０型消火器（蓄圧式）
17	とび口	1	長さ1.8メートル
18	剣先スコップ	1	消防署が支給する
19	ハンドライト	2	高輝度LED、防水、長さ２０㎝以上
20	ポンプ工具(標準附属品)	1	
21	コード付サーチライト	1	ハロゲン12Ｖ、50Wポンプ接続にて点灯
22	サーチライト三脚	1	
23	バッテリー充電器(ポンプ用)	1	入切タイマー付
24	ポンプバッテリー充電装置	1	100Ｖ、５ｍ延長コード１本含む
25	訓練旗	1	赤生地に白抜き文字　表示は「訓練」
26	バール	5	長さ約９０ｃｍ、くぎ抜き付
27	のこぎり	5	替え刃、ケース、腰ベルト付
28	水槽（容量４００ﾘｯﾄﾙ、折畳み式）	1	エミュライト水槽　ＴＣ型２号 中継金具付（６５差込メス)、６５差込オスキャップ付、収納袋 高さ680㎜、幅750㎜、奥行900㎜
29	カーラジオ	1	ＡＭ／ＦＭ
30	スタッドレスタイヤ	4	国産メーカー　ホイールセット
31	タイヤチェーン一式	１組	金属製チェーン、固定バンド
32	車輪止め	2	合成ゴム製

第６　補則

１ 保証期間は、車両納入後２年間とする。但し、メーカー保証が先の期間より長い場合については、メーカー保証を優先する。また、保証期間以後においても設計または製作不良に起因する不都合が生じた場合は、無償で修理等を行うこと。

２ 本仕様書に記載されている指定するもの以外のすべては、新品を受注者が納入し、取付け及び艤装を行わなければならない。

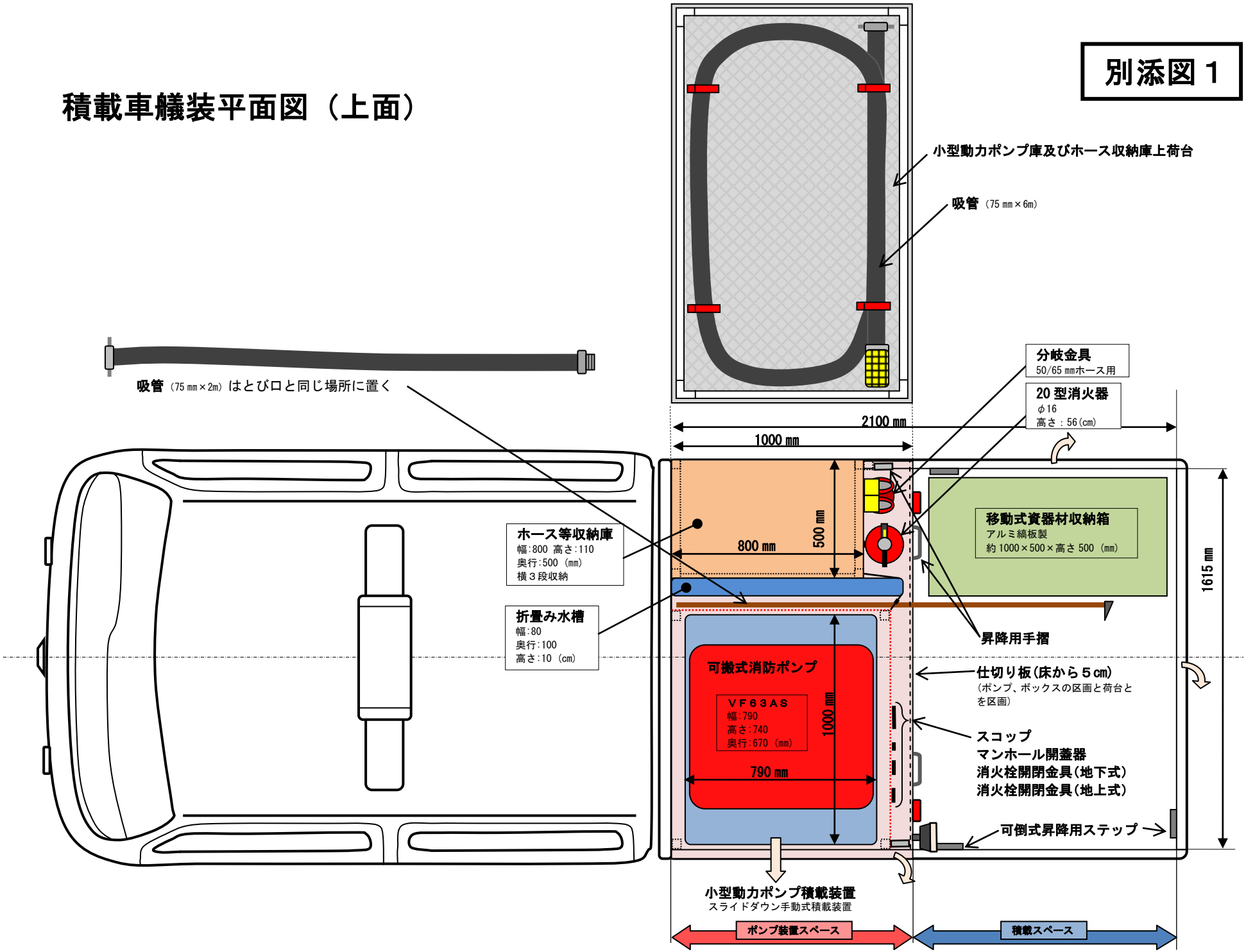
３ 本仕様書は、作業の大綱を示すものであり、本仕様書に記載なき事項といえども当然必要と認められるものについては、受注者の負担において施工するべきものする。

４ 各スイッチ類には銘板を設けること。

５ エンジン始動キーは予備を含め名称を記入できるキーホルダーを付属のこと。

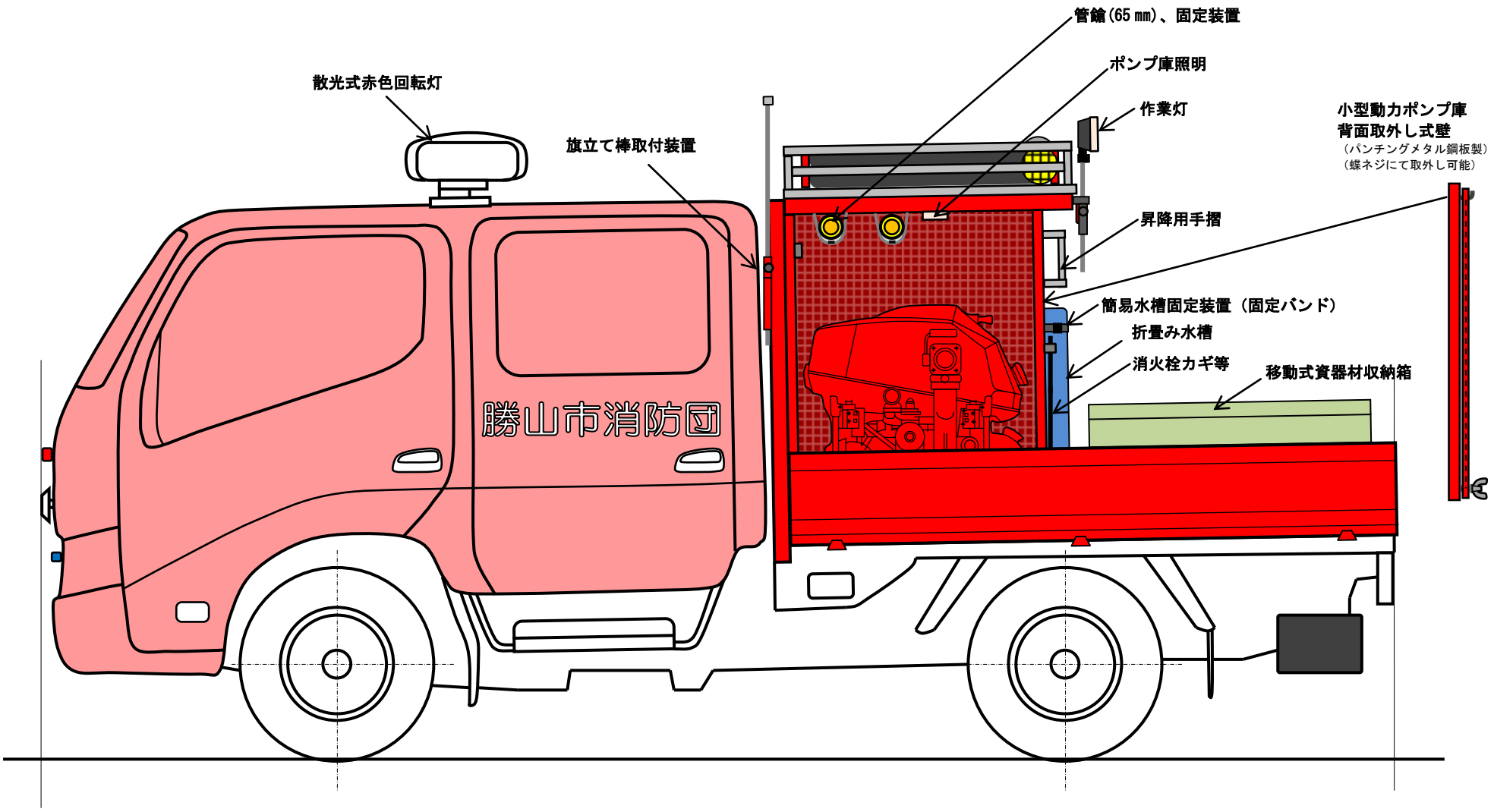
積載車艤装平面図（上面）

別添図１



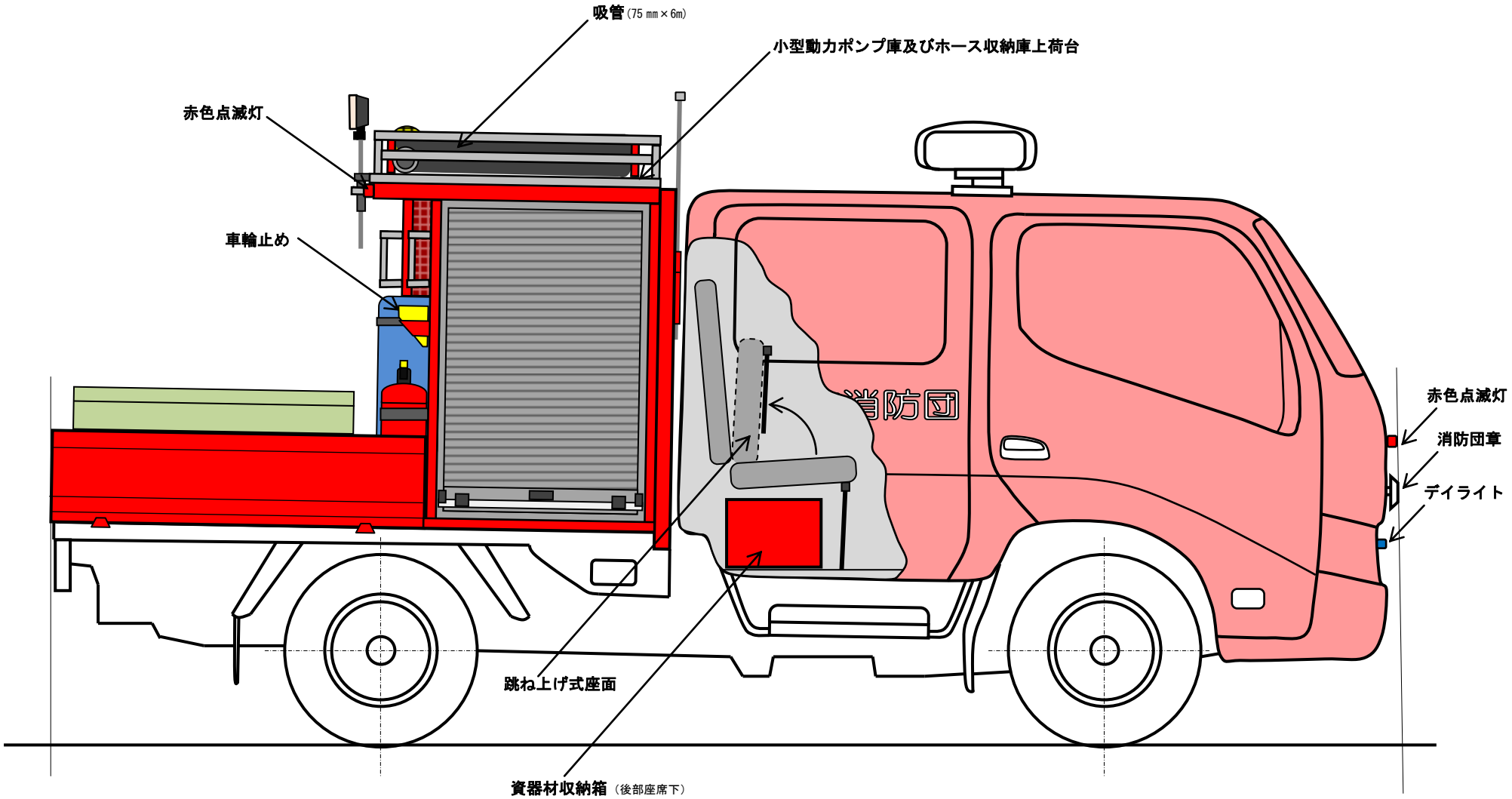
別添図２

積載車艤装平面図（左側面）



別添図３

積載車艤装平面図（右側面）



様式第１号（第４条関係）

〔郵便入札用〕

入　　札　　書

平成２７年　４月１６日

勝 山 市 長 殿

住　　所
商号又は名称
代表者職氏名

下記のとおり、貴市の入札条件を承諾のうえ、入札します。

１．入札金額（税抜）

金	億	千	百	十	万	千	百	十	一	円

２．入札案件番号　　Ｎｏ．　４００５

３．入札件名　　小型動力ポンプ付積載車